

令和7年度

第1回別海町図書館協議会議案

日時 令和7年5月29日（木）

午後1時00分～2時00分

場所 別海町図書館2階視聴覚室

別海町図書館協議会

令和7年度 第1回別海町図書館協議会 会議録

- 1 開催日時 令和7年 5月29日(木) 午後1時00分から2時00分
- 2 開催場所 別海町図書館2階視聴覚室
- 3 出席委員 (4名)

委員長	佐藤 英敏
副委員長	須貝 貴典
委員	島崎 美智子
委員	佐藤 瑠依
- 4 欠席委員 (1名)

委員	佐野 達也
----	-------
- 4 出席職員 (7名)

教育部長	干場 みゆき
館長	堺 啓
主査	吉田 美奈子
主任	水本 望
司書	上野 知夏
主事	信田 裕司
会計年度職員	小野 音々
- 5 議題
 - 議案第1号 令和6年度図書館事業実績報告について
 - 報告第1号 令和7年度職員体制について
 - その他

会 議 次 第

1 協議会に先立ち委嘱状交付

2 開会

堺 啓館長：

それでは、これより令和7年度第1回別海町図書館協議会を開催いたします。
教育部長からご挨拶申し上げます。

干場 みゆき教育部長：

別海町図書館協議会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

本日は、お忙しい中お集まりいただき誠にありがとうございます。委員の皆様には日ごろより図書館事業の実施にご理解ご協力をいただき、心より感謝いたします。

今年度は図書館協議会委員の改選期ということで、ただいま皆様に委任状を交付させていただきました。これから、2年間どうぞよろしく願いいたします。

さて、教育委員会では、生涯学習の観点から策定した「学びの木」を軸としたウェルビーイングの向上を図り、すべての町民が自分らしく学び続け、輝く笑顔や豊かな心で生活する姿を目指し、町や関係機関と連携を図りながら様々な施策を地域ぐるみで推進しているところです。

図書館については、幼少期から本に親しむため「ブックスタート事業」の継続及び乳幼児と保護者が利用しやすい環境整備に取り組むほか、学校との連携を図り授業で使用する資料貸出や、わくわく読書会等の学校訪問事業の充実にも努め、読書率の向上を図ります。

また、先日新聞でも報道されましたように、町民に図書館や本への関心を高めてもらおうと、お父さんたちが主体となったサークル「別海図書サークル としょパパ」が結成され、11月に図書館まつりを開催する予定となっております。

本日の別海町図書館協議会は、図書館の運営にかかる様々な事業について円滑な実施を行うために、委員の皆様から貴重なご意見を頂く場として開催しておりますので、忌憚のないご意見をいただければ幸いです。

最後になりますが、委員の皆様におかれましては、今後ともご理解とご指導を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶いたします。

3 委員紹介（各自自己紹介）

4 職員紹介（各自自己紹介）

5 委員長・副委員長選出

※図書館協議会運営規則に則り委員長・副委員長を選任。

○委員長……佐藤 英敏委員

○副委員長…須貝 貴典委員

6 委員長挨拶

堺 啓館長：

教育部長は他の業務がありますので、ここで退席させていただきます。

7 議題（司会：佐藤 英敏委員長）

議案第1号 令和6年度図書館事業実績報告について

佐藤 英敏委員長：

はじめに議案第1号「令和6年度図書館事業実績報告」について事務局より説明をお願いします。

◆水本 望主任 説明（令和6年度事業実績書 1P～3Pのとおり）

◆吉田 美奈子主査 説明（令和6年度事業実績書 4～12Pのとおり）

佐藤 英敏委員長：

議案第1号「令和6年度図書館事業実績報告」について質問のある方は挙手をお願いします。

佐藤 英敏委員長：

では私から、西春別小学校で実施した学校ブックフェスティバルというのは、初めて実施したのですか。

水本 望主任：

こちらは別海町図書館主催の事業ではなく、北海道立図書館の事業となっています。西春別小学校から道立図書館へ申込をして実施が決まり、会場準備や読み聞かせの指導などを別海町図書館が手伝う形で行いました。

佐藤 英敏委員長：

西春別小学校は来年度に統合するため最初で最後の開催となってしまいましたね。

水本 望主任：

もともと人気のある事業のため抽選制での実施となっており、1度選ばれた町ではしばらく実施しないとのことでした。

吉田 美奈子主査：

10年以上前になりますが、根室教育局と協力し、別海中央小学校で「中央っ子読書まつり」という名前で同じような事業を行ったことがあります。

佐藤 英敏委員長：

手づくり布絵本サークル「たんぼぼ」は何名が所属していましたか。また、名前も教えてほしいです。

吉田 美奈子主査：

小崎良子さん、楠瀬克子さん、松沢博子さん、恒川順子さんの4名です。

佐藤 英敏委員長：

皆さんだいぶ高齢の方たちで、よく続けていましたね。

島崎 美智子委員：

毎月行っている展示について、たとえば秋をテーマにするなら9月ではなく8月に行うなど1月分先取りした方がいいのではないのでしょうか。

水本 望主任：

展示は毎月交代で担当しておりテーマもそれぞれで考えているため、担当する職員に伝えておきます。

島崎 美智子委員：

町の人口のデータはいつの期間のものですか。

吉田 美奈子主査：

令和6年度分は、令和7年3月31日現在のデータです。

島崎 美智子委員：

外国人は含まず、日本人だけで計上しているのですか。

吉田 美奈子主査：

そうです。役場で公表しているデータを使用しています。

佐藤 英敏委員長：

今は外国の方が600人くらいいますね。町民数は来年には12000人台になるかもしれませんね。

島崎委員：

すごい勢いで減っていますね。

吉田 美奈子主査：

ブックスタートを受ける乳児の人数も年々減っています。

水本 望主任：

ブックスタートを実施しない方もいますので出生数とまったく同じではないですが、やはり減少していると感じます。

島崎 美智子委員：

全員が受けるわけではないのですか。

吉田 美奈子主査：

強制的に受けてもらうわけではなく、保健センターが主催する乳幼児相談の際、保健師の方から対象者へ案内をしてもらっています。その際、数としては少ないですが、必要ないと断る方もいるようです。

佐藤 英敏委員長：

図書の適正冊数について、16万冊程度というのはどういった基準ですか。

吉田 美奈子主査：

もともと別海町図書館は町立図書館としては蔵書数が多い方です。敷地が広く、別の場所に書庫があるような図書館は少ないため、別海町図書館は恵まれているのですが、それでも限界に近い状態です。

閉架書庫、開架書架ともに棚に収納できる限界冊数を超過しており、その状態を考慮した結果、16万冊程度に減らさなくてはならないという判断をしました。

参考といたしまして、先日行われました根室管内図書館協議会で報告された蔵書数は、根室市図書館は175,656冊、中標津町図書館は103,964冊、標津町図

書館は64,854冊、羅臼町図書館は約38,000冊となっております。

佐藤 英敏委員長：

美原書庫の中でもう一つ教室を使わせてもらうことはできないのですか。

堺 啓館長：

一度相談したことがあります、できませんでした。

今後別海中央小学校が移転した後の旧校舎を同じように書庫として使わせてもらいたいと考えています。ですが、現在と同じ教室2つ分以上はもらえないと思いますし、美原書庫に持っていくような本はとても古いものばかりですので、あまり古い本ばかり所蔵していても仕方ないと考えています。

佐藤 英敏委員長：

ほかに質問はありませんか。なければ議案第1号を承認いたします。

報告第1号 令和7年度職員体制について

佐藤 英敏委員長：

報告第1号令和7年度職員体制について事務局より説明をお願いします

堺 啓館長：

令和7年度の職員体制について、5月29日現在は館長（郷土資料館長兼務）堺啓、主査吉田美奈子、主任水本望、司書上野知夏、大道侑希、主事信田裕司、会計年度任用職員（フルタイム職員）福原和花、小野音々の以上8名となっております。

佐藤 英敏委員長：

1名、総合政策課へ異動されましたか。

堺 啓館長：

昨年度在籍していた成田主事が異動し、入れ替わる形で信田主事が図書館へ配属になりました。図書館職員は女性が多く、ここ数年、男性は自分1人という状況でしたので、力仕事や防犯の面で一安心かなと思います。

佐藤 英敏委員長：

防犯というと、どのようなことがありますか。

堺 啓館長：

他の利用者や職員の後をついて回る、棚の影からじっと見つめるなど、挙動不審な人物が来館することがありました。

◆その他

佐藤 英敏委員長：

何か質問・意見等はありませんか。

○新サークルについて

吉田 美奈子主査：

新聞で見た方もいると思いますが、図書館を利用されているお父さんたちがメンバーとなって「としょパパ」というサークルを結成しました。内容の詳細は未定ですが、11月1日（土）に「としょかんまつり」というイベントを実施する予定です。

佐藤 英敏委員長：

新しいサークルができるのはすごいことですね。

○駐車場ライン引きについて

堺 啓館長：

佐藤 英敏委員長にも以前指摘されていましたが、駐車場のライン引きについて、夏の晴れた日に職員で行う予定です。利用者のいない月末休館日での作業を予定しています。

佐藤 英敏委員長：

としょパパの皆さんにも手伝いをお願いしたらどうですか。

堺 啓館長：

サークルメンバーが酪農家と獣医のため、作業予定の時期はそもそも忙しく、さらに図書館が休館日でないと作業できないため、お願いするのは難しいだろうと考えています。

○上西春別中学校地域開放型図書室について

須貝 貴典委員：

上西春別中学校地域開放型図書室はとていい環境だと思います。現在利用者を増やすべくコミュニティスクールで話題に出したりしているのですが、もっとなにかできないか考えています。

今年度の全国学力学習状況調査のなかで、「家に10冊以上本があるか」という項目において、本が10冊以上ある家庭とない家庭とで正答率を振り分けてみたところ、あると答えた家庭の生徒の方が学力テストで高い点数を取れているという結果になりました。学校現場でも本に触れることが大事だという意識があります。

活字離れを防ぐために、なにかいい案がないでしょうか。

佐藤 英敏委員長：

年々利用率が下がっていますが、地域開放型図書室の来館者はいつも同じなのですか。

堺 啓館長：

新規利用者はほぼいません。以前に開館時間を延長したり、開館曜を増やしたりといった試行をしましたが、基本的に今利用している方が分散して来館するだけで、新規利用者の増加にはつながりませんでした。

須貝 貴典委員：

回数を増やすだけではあまり意味がないですね。

吉田 美奈子主査：

最初は利用していても月日が経つうちに来なくなる方もいますし、年を重ねて白内障で本が読みづらくなったと言って利用頻度が減った方もいます。特に自衛隊の方は転勤してってしまうので利用が定着しないため、地元の人だけでは利用率増加は難しいです。

堺 啓館長

本館に比べると本の数が少ないため、よく利用してくれる方はすぐに読み切ってしまうという問題もあります。

吉田 美奈子主査：

本の交換は年3回行っています。できれば回数を増やしたいですが、かなり労力の

かかる作業のためなかなか難しいです。

水本 望主任：

そうですね。移動図書館車の交換もありますし、1度の作業で1週間ほどかかってしまいます。

吉田 美奈子主査：

開館初期と比べ、子どもの利用がぐっと減りました。開館当初は友だちと来館して、本を見たり宿題をしたりしていましたがそれもなくなってしまいました。

佐藤 瑠衣委員：

小学生は一度家に帰らないと行けないのがもったいないと思います。

家に帰ったあとに行くのは難しいです。下校前に、そのまま寄れたらとてもいいのではないのでしょうか。

吉田 美奈子主査：

としょパパの打ち合わせでも、メンバーから同じ意見が出ていました。

佐藤 瑠衣委員：

まったく同感です。他の図書館の例ですが、建て直しの際に駅直通にしたりして、人を引き込む導線を大事にしているそうです。地域開放型図書室だと学校の下校時間も関係していて、14時で下校すると、地域開放型図書室はまだ開館していないので寄れないですね。

気軽に立ち寄れるような仕組みにできたらいいのにと 생각합니다。

吉田 美奈子主査：

上西春別中学校の生徒たちも、地域開放型図書室の開館中に入室してきた際、職員を見て「すみません」と言う子もいます。その際は「どんどん利用して」と声を掛けますが、自分たちが利用していい時間ではないと思っているようです。

水本 望主任：

普段スクールバスの待合室として使っているのか、「入っていいですか」と聞いてくれる生徒もいますが、外で待っている子たちの方が多いと思います。開館中は図書室を利用しないように指導をされていますか。

須貝 貴典委員：

そういった指導はしていないはずですが、先生方、子どもたちに話して改善できるようにします。

吉田 美奈子主査：

ただ、防犯の面から学校とつながっているドアは施錠されているため、生徒たちも一般の利用者と同じく図書室直通の玄関へ回って入室しなくてはいけない決まりになっているので、それもあって利用しづらいのかなと思います。

堺 啓館長：

学校側とつながるドアを生徒向けに開放していると一般の利用者も出入りできてしまうため、生徒たちは面倒だと思うが開けておくのは難しいと思います。

佐藤 英敏委員長：

図書館なら下校前に寄ってもいいと、ルールを改正してくればいいですね。やはり一度帰宅してから図書館へは来にくいと思います。

佐藤 瑠衣委員：

家の距離によっては、もう一度学校へ行くようなものですし、子どもの足では大変です。

吉田 美奈子主査：

「としょパパ」の会長が言っていましたが、別海中央小学校では寄り道はだめですが、トイレを使うためなら生涯学習センターに寄るのはよいとしているそうです。

堺 啓館長：

家に帰る前になにかあった場合を考えて、できるだけ寄り道しないように指導しているのだと思います。

佐藤 英敏委員長：

不審者もそうですが、クマも出ますからね。先日も学校のすぐ近くでクマが出没していましたし、そういった面を考えてのことでしょう。

佐藤 英敏委員長：

他に何かありませんか。なければ、以上をもちまして、「令和7年度第1回別海町図書館協議会」を終了いたします。